

報道関係者各位  
プレスリリース

大成ファインケミカル(株)

帯電防止用添加剤として好適！

## 4級アンモニウム塩タイプ帯電防止剤

### 『1SX-3000』

4月27日よりサンプル出荷開始！

大成ファインケミカル株式会社（千葉県旭市鎌数 9163-19）は、カチオン性イオン導電機構を取り入れた、4級アンモニウム塩タイプ帯電防止剤『1SX-3000』の開発に成功し、27日に販売展開を開始することを発表した。

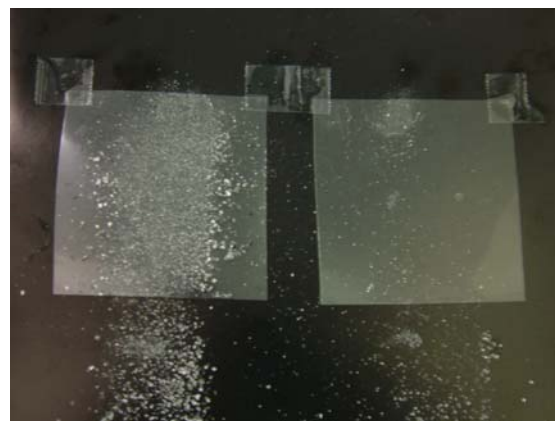
近年、帯電防止技術は、家電・通信機器や精密機器に至るまで、製造工程において塵埃の吸着による外観不良やICチップの誤作動、損傷などの電気障害等の防止において重要なキーワードになっている。しかし、基材として多く使用されるプラスチック自体に金属フィラーや導電樹脂を使用しても、表面に使用する帯電防止コーティング材の開発において、塗膜の耐久性や硬度が低く、帯電防止の持続性が短いことに課題があった。

本製品は、帯電性能の高い4級アンモニウム塩をアクリル樹脂の主鎖に組み込むことで、耐久性（耐摩性）が高く、ブリードせず、各種アクリレートへの相溶性に優れる。各種コーティング材、特に光学フィルム向けUV硬化型ハードコート帯電改質剤としても使用でき、基材の透明性、光沢、平滑性等の外観を損なわず、高い導電性を発揮する。また、ポリマー化したことで、耐熱性（熱による着色）の向上にも期待できる。導電性能は、UV硬化型ハードコート材に本製品を2.5%添加した場合、 $1.0 \times 10^{10} \Omega / \text{m}^2$ （同社実験値）の表面抵抗率となる。



製品外観写真

タバコ灰の付着による導電性能テスト



左図＝未処理 右図＝1SX-3000 塗工済

また、同社では『1SX-3000』を設計基礎とし、顧客の用途や要望に合わせた樹脂のカスタマイズも請け負う研究体制も整っている。各種フィルム等への帯電防止付与剤又はコーティング材として、エレクトロニクス・印刷・繊維産業などでの幅広い利用を期待し、3年後には年間100tの販売を目指している。

本報道用資料に関するお問い合わせは、以下までご連絡ください。

大成ファインケミカル株式会社

営業グループ

営業所 〒124-8535 東京都葛飾区西新小岩 3-5-1

TEL : 03-3691-3111

FAX : 03-3691-3160

E-MAIL : [info@taisei-fc.co.jp](mailto:info@taisei-fc.co.jp)

URL : <http://www.taisei-fc.co.jp/>